

令和2年 舞鶴市成人式



※当日は「FM まいづる (77.5MHz)」で成人式 関連の情報を随時配信。



◆新成人への祝福メッセージを募集

【対象】 地域の人や職場など
 【その他】 メッセージは当日会場に掲示するほか、市ホームページに掲載。FMまいづるの放送でも紹介。
 【申し込み方法】 12月20日(金)までに原稿(様式は自由。A4用紙1枚程度)を郵送か持参、ファクス、電子メールで同課へ。
 ▶詳しくは、地域づくり支援課(☎66・1073、FAX 62・9891)へ。

- 【日時】 来年1月12日(日) 14時から
- 【場所】 赤れんがパーク
- 【対象】 平成11年4月2日～12年4月1日生まれの人
- ◆式典
- 【時間】 14時から(13時30分開場)
- 【場所】 赤れんが5号棟
- 【その他】
 - ◆厳粛な式典にご協力を
 - ◆新成人の門出を祝う祝福メッセージを掲示
 - ◆赤れんがパーク周辺にキッチンカーも出店予定
- 【申し込み方法】 市ホームページから申し込み(下コードからアクセス可)か「成人式式典参加希望」と明記し、郵便番号、住所、氏名、性別、電話番号をはがきかファクスで地域づくり支援課へ。12月6日(金)必着。
- ◆同級生との歓談に赤れんがを開放
 - ◆2号棟・4号棟…13時30分～15時30分
 - ◆5号棟…式典終了後～15時30分



叙勲、全国大会等出場者を紹介

秋の叙勲

◆旭日小綬章

和佐谷寛(城屋) 地方自治功労(元市議会議員)

◆旭日双光章

林三弘(朝来中) 地方自治功労(元市議会議員)

◆瑞宝小綬章

西村萬平(京都市) 教育研究功労(舞鶴高専名誉教授)

◆瑞宝双光章

桑原教修(八反田南町) 児童福祉功労(元児童養護施設園長)

◆瑞宝単光章

坂田学(新) 消防功労(元消防団団長)

◆梅田達雄(七日市)

電気施設保全業務功労(元関西電力(株)舞鶴電力所新綾部変電所当直長)

◆佐金鈴子(浜)

看護業務功労(元舞鶴赤十字病院看護部長)

◆谷口一郎(蒲江)

消防功労(元神崎消防団団長)

☆全国大会出場おめでとう

☆国民体育大会ボート競技少年女子 シングルスカル

(10月4日～7日、茨城県) 野里常なつな(東舞鶴高2年)

☆全国グラウンド・ゴルフ交歓福岡県大会個人ゲーム

(10月9日・10日、福岡県)

芦田実、水嶋一明(引土)、城代頼次(野村寺)、中村黎子(杉山)、西村秀雄、藤原幸夫(浜)、山添郁代(吉野)、吉田貞夫(朝来中)

☆日本選手権(25歳以下)水泳競技大会

100m、200m平泳ぎ

(10月26日・27日、東京都)

鍵本彩夏(城北中3年)

☆全日本卓球選手権大会 マスターズ

ズの部(11月2日～4日、高知県)

◆男子ハイセブンティ：竹内俊夫(七日市)

◆男子ローゼンティ：奥村康史(寺内)、時岡重信(南田辺)

◆女子ファイフティ：藤原明子(浜)

◆女子ハイシックスティ：藤本千代美(行永)

◆女子ローシックスティ：国松律子(行永)

☆日本美術展覧会

(11月1日～24日、東京都)

◆第4科工芸美術の部入選 高井晴美(成生)

◆第5科書の部入選 時岡紀久江(倉谷)

(以上敬称略)

ドクターTのひとりごと

その83



「全員野球」のまちづくり

私は、地域一体となった「全員野球」で、まちづくりを行いたいと考えており、その実現には子ども達の参加が重要で、その事を実感した好例を紹介する。

中舞鶴小学校5年生の皆さんが、総合学習の授業でまち歩きをした時、藤ノ森の海岸と公園の存在を知り、昔のような活気を取り戻そうと清掃活動を行った。それを知った地域の方々も手伝い、藤ノ森公園が再生され「藤ノ森まつり」が開催された。児童代表が「笑顔あふれるところにしようとの思いで取り組んできました」と挨拶していた。また、南舞鶴ふれあいサンデーでは、中学生が「地域の絆」の大切さを表現した素晴らしい旗を披露した。設立50周年を迎えた南福祉協議会が「協議会の旗」を青葉中学校の美術部に依頼していたものだ。

赤れんがハーフマラソンでは「市内小学生が作った応援カード」を参加者に送ると、参加者からは「大変温かい気持ちになった。このようなメッセージカードをもらったのは舞鶴が初めて。ぜひともお礼を伝えたい」と極めて好評であった。

このような好例はたくさんあるが、次代を担う子ども達のまちづくりへの参加には、周りの大人の適切なアドバイスと協力が必要である。多くの市民の皆さんのご協力をお願いしたい。

中国の〇〇観

国際交流員 曲 振波



中国人の「育児」観

中国では共働き夫婦が多く、多くの中国人女性は、主婦業をしながら職場でも活躍しています。どうして仕事、家事、そして育児までもこなせるのでしょうか。実はこれは中国独特の育児文化の影響だと思えます。

中国の親子の絆は想像以上に深いものがあります。子は大人になっても、親から独立しようとは考えませんし、親も意識的に子から手を引くようなことがありません。親はいつまでも子の面倒を見続け、子の人生を見守っていくのです。

子どもが生まれたら、さらに親の助けが必要になります。中国では育児は若夫婦の親が担うのが当たり前です。ですから、女性は出産後に育児の心配もなく職場に復帰できます。子どものことは安心して自分の親に任せ、仕事に専念することができるのです。

《みなと振興・国際交流課》

簡単レシピで手軽にヘルシー まいづるレシピ帖

彩りロールチキン 舞鶴の食材…小松菜、ニンジン Vol.42



ヘルシーな鶏ムネ肉で野菜を包んだ体にやさしい一品です。添え物の南天は「難を転じる」の意味で縁起が良く、正月料理にぴったり。また、赤と緑は「クリスマスカラー」でもあり、野菜とお肉と一緒に食べられて子どもにもオススメ。レシピの「ダシ汁」は、顆粒より乾物からダシを取るようにしましょう。削り節や昆布、シイタケなどがブレンドされたパックなら手軽です。【協力】谷口久美子(食生活指導士)

材料【4人分】 1人分 151kcal 塩分0.9g

- ◆鶏ムネ肉…300g (皮・脂身を除く)
- ◆小松菜…60g
- ◆ニンジン…30g
- ◆片栗粉…小さじ1
- ◆塩・コショウ…少々
- ◆油…大さじ1
- ◆ダシ汁…50ml
- ◆醤油…大さじ1.5
- ◆酒…大さじ1.5
- ◆砂糖…大さじ1.5

作り方

- ①ニンジンは5mm角の棒状に切り2分程度茹でる。小松菜は熱湯にさっと通し、水気をしっかり絞る。Aを混ぜ合わせておく。
- ②鶏ムネ肉は厚みのある部分に包丁を入れて開き、筋も切る。ラップをかぶせ、麺棒などで叩いて薄くのばし、20cm×20cm程度に形成。一辺が長い場合は切って短辺の方につないでも良い。
- ③ラップをはがし、塩・コショウを振り、ニンジンと小松菜を乗せてしっかりと巻く。
- ④フライパンに油を敷き、③の巻き終わりを下にして入れ、肉の表面をさっと焼き、Aを加え、ふたをして中火で4分程度蒸し煮にする。片栗粉を水小さじ2で溶きながら回し入れて1分程度加熱しとろみを付ける。
- ⑤12等分に輪切りにし、南天を敷いた皿に盛り付け、フライパンに残ったタレをかける。